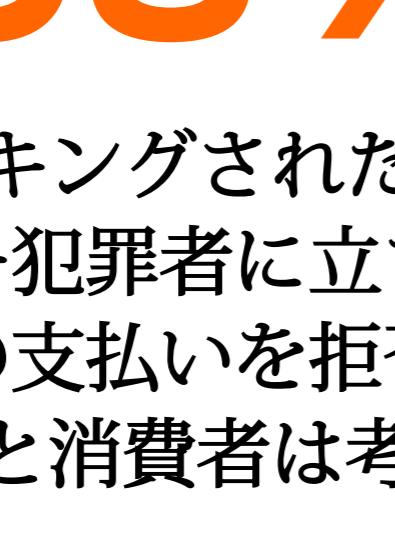




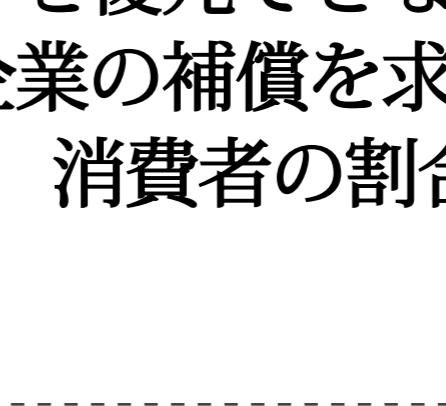
ランサムウェア

ハッカーに支払うことは敗北を意味します



58%

ハッキングされた企業は
サイバー犯罪者に立ち向かい、
身代金の支払いを拒否するべき
だと消費者は考える



63%

データを復元できない場合、
企業の補償を求める
消費者の割合



\$1,167

顧客一人当たりの平均身代金額
を企業が支払い、データを取り
戻すべきだと考える



49%

攻撃を受けた企業が提供する
サービスの利用をやめると回答

CEOに対する厳しい制裁



41%

企業がランサムウェアの被害を受けた場合、CEOを個人的に非難する

46%

CEOは公式に謝罪すべき

35%

CEOが会社の経営から辞任することを要求する

26%

CEOに給与カットまたは降格を求める

25%

CEOに罰金を支払わせたい

21%

CEOの辞任を要求する

16%

実刑を要求する

バックアップして、支払わないで



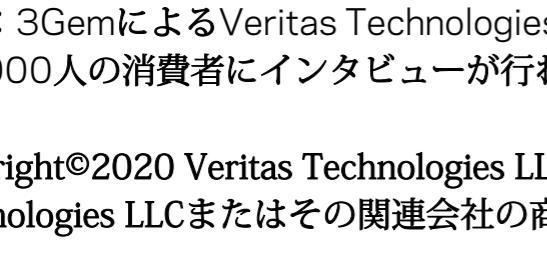
74%

消費者の多くは、企業がデータ
を保護するためにセキュリティ
ソフトウェアを実装することを
期待しています。



53%

消費者の多くは、企業がデータの
バックアップコピーを試用し
テストすることを期待しています。



これらのステップにより、企業はランサム
ウェア攻撃を阻止するか、少なくとも身代金
を支払うことなく攻撃後にデータを復元する
ことができます。

強力なデータ保護の詳細については、次のWebサイトにアクセスしてください。

www.veritas.com/protection/ransomware-protection



方法：3GemによるVeritas Technologies LLCのインタビューと統計のまとめ。2020年4月に各市場（中国、フランス、ドイツ、日本、英国、米国）で合計2,000人の消費者にインタビューが行われ、18歳以上の成人の世界サンプルサイズは12,000人に達しました。

Copyright©2020 Veritas Technologies LLC All rights reserved. Veritas、Veritasロゴ、およびBackup Execは、米国およびその他の国におけるVeritas Technologies LLCまたはその関連会社の商標または登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。V1053 6/20